

金融連携推進プログラム

2025年5月

東北経済産業局地域経済課

これまでの取組状況

金融連携推進プログラムについて

- 2003年頃より、金融庁の「リレーションシップバンキングの機能強化に関するアクションプログラム」等を背景に、地域金融機関との連携関係の構築を開始。
- 2010年7月、東北局として初めて「**東北地域金融機関との連携推進プログラム**」を策定し、取組を強化したが、2011年3月の東日本大震災発生により、推進の一次休止を余儀なくされた。
- 2012年8月に「認定支援機関制度」が開始され、東北のほぼ全ての金融機関が認定支援機関となったこと等を背景として、金融機関と経産省の企業支援施策との間で連携できる分野領域が大きく拡がり、当局の幅広い課室と地域の金融機関との対話や連携による取組も徐々に拡大。
- 東北地域が抱える人口減少・人口流出などの構造的問題への対応など、**地域企業を取り巻く事業環境が一層厳しさを増している現状を踏まえ、2016年7月、改めて「東北地域金融機関との連携推進プログラム」を策定し、以降3年ごとに更新**してきているところ。
- 前回の連携推進プログラム（2022－2024）では、事業承継・経営改善・事業再生等における連携推進に加え、特に、急激なデジタル化への対応、カーボンニュートラル・脱炭素経営への転換などにおいて、地域金融機関との連携を促進することとして取組を強化。

金融連携推進プログラム（2022-2024）概要①

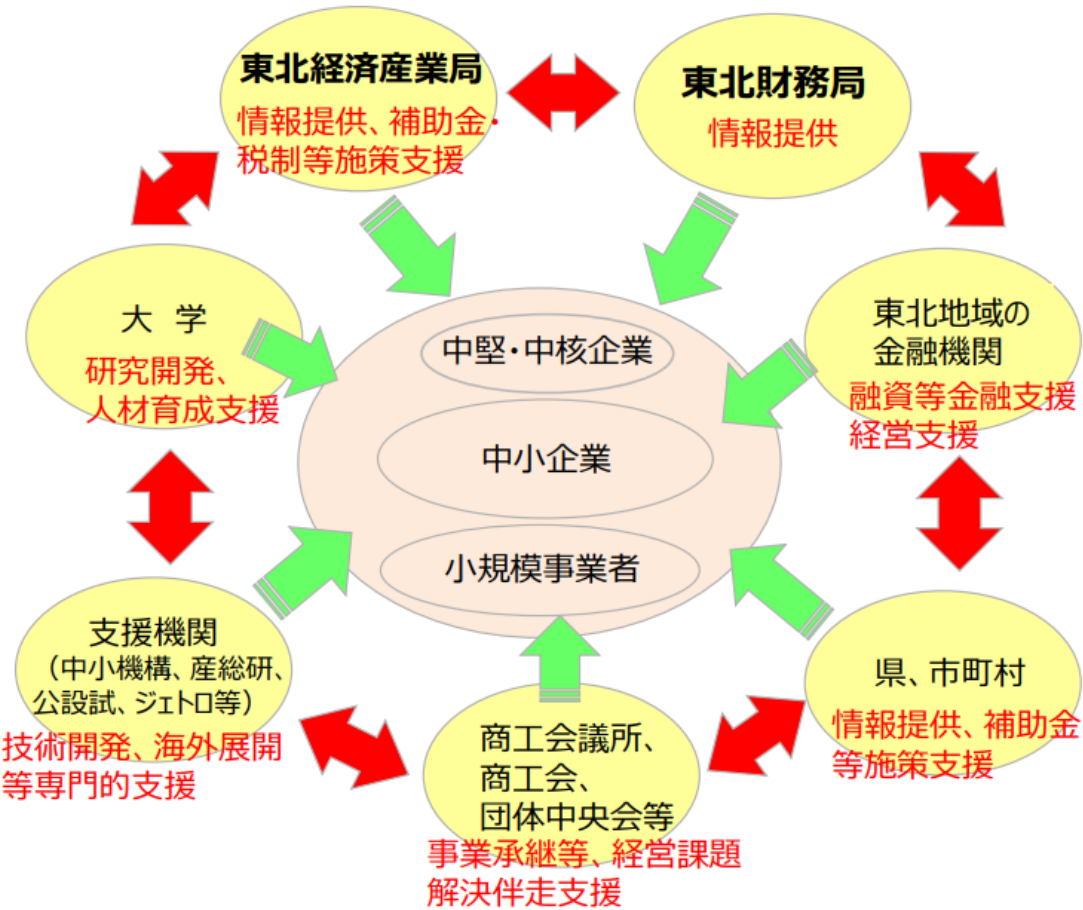
地域金融機関と地方自治体、支援機関、大学等との情報共有・連携強化を図り、それぞれの強みと特徴を活かしつつ、地域産業の育成や中小・小規模企業の経営力・生産性向上支援、さらには地方創生の実現を目指す。

基本的な考え方

- 金融機関の企業支援力強化により、企業の新事業展開、経営力、生産性を向上。
- 産学金官の豊富なネットワークを活用し、企業支援や産業振興、地方創生等の個別課題に対応。



関係機関と地域金融機関との「WIN-WIN連携」で、地域経済の活性化を促進



金融連携推進プログラム（2022-2024）概要②

中期政策の実現に向け、地域金融機関及び関係機関等の連携強化により、企業の経営力、生産性向上を支援する。

地域情報、施策情報の共有促進

東北財務局と連携し、金融機関との意見交換・ディスカッション等を通じ、地域情報、施策情報等の共有を促進。

- 中小企業支援ネットワーク会議など、各種協議会を活用した施策情報の提供
- 事業者支援態勢構築プロジェクトの推進
- 各種施策のセミナー、勉強会・研究会の実施
- メルマガを通じた情報提供

地域における価値創出の取組

- スタートアップエコシステムの推進
- 知財・標準化を戦略的に活用した企業の成長支援

地域企業・産業等のDXの促進

- 地域企業のデジタル化・DXによる成長促進
- DX推進に資するコミュニティの形成促進

地域の持続可能性を高める取組の推進

- エネルギーを軸とした地域活性化とグリーン社会の実現
- 円滑な事業承継・再生支援
- 中小企業等の経営力向上に向けた支援体制の構築
- 輸出促進による海外市場獲得の支援

地域の企業・産業を支える人材の確保

- 首都圏等の外部人材の活用促進
- 多様な人材の確保支援

被災地域の着実な復興推進

- 被災した中小企業・小規模事業者の経営支援

財務局・金融機関との主な連携状況

2022年度～2024年度実績

金融機関向けセミナー

25回以上



金融機関主催セミナー
への講師派遣

15回以上



金融機関と連携した
伴走支援先

16社支援



金融機関の参加する
ネットワーク・会議体

10のNW



金融機関向けメールマガジン

100件以上



その他、意見交換会や勉強会等を開催

(参考) 金融機関等との連携による事業例

金融機関向けセミナー

金融機関向け事業再構築補助金説明会



金融機関と連携した伴走支援

①官民合同支援チーム（連携先地域企業）

東北局企業成長支援課（7名）

- ・局プロパー職員4名
- ・出向者（金融機関、自治体）3名

伴走コンサルタント（4名）

- ・中小企業診断士3名
- ・社会保険労務士1名

連携地域

R4・5/花巻信用金庫
R5/荘内銀行・酒田市

企業毎支援チーム

局職員担当

金融機関・自治体
職員

伴走コンサルタント

金融機関主催セミナーへの講師派遣

**〈七十七〉
SDGsセミナー**
～官民連携によるカーボニュートラルの実現に向けて～

日時 2023年11月20日（月）
14：00～16：30（総務省庁関係：13：30）

場所 七十七銀行 本店ビル5階
【開催場所】仙台市青葉区中央3丁目5-20

対象 民間事業者さま、地方公共団体さま
（定員：会場：50名程度、オンライン：100名程度）

参加無料
WEB参加も可能！

プログラム

- 開会挨拶
- 官民連携の取組推進とSDGsの重要性（講師：環境省 東北地方環境事務所）
- 脱炭素に向けた地域振興の取組（講師：環境省 東北地方環境事務所）
- カーボニュートラルに向けた事業者向け支援制度と活用事例（講師：経済産業省 東北経済産業局 資源エネルギー部）
- 東北電力のカーボニュートラル実現に向けた取組（講師：東北電力株式会社 法人営業部）
- 七十七銀行における環境配慮取組について（講師：七十七銀行 サステナビリティ推進部）

申込方法は画面をご覧ください！

2030
SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS

**北上市・金ケ崎町
製造業者応援セミナー**

入場料 無料

このような事業者におススメのセミナーです！

・脱炭素とは何かをしっかりと理解したい
・食料調達の今後の動向が気になる
・事業者を支援する補助金を知りたい

【第1部】
演題：「脱炭素経営の重要性と潮流」

【第2部】
演題：「自動車産業のEVシフトによるサプライチェーンへの影響と将来の動向」

【第3部】
演題：「製造業者向け支援施策（補助金等）」

【第4部】
演題：「製造業者向け脱炭素への取組について」

2023.5.30 14：00～16：00
会場／北上市産業支援センター
定員30名、オンライン参加50名（Zoomによる配信）

主催／株式会社若手銀行 共催／北上市、金ケ崎町、株式会社ゼロポイント

引用：各金融機関ホームページ

金融機関の参加するネットワーク・会議体

「GET-UP Tohoku」起き上がれ東北！

～グリーンエネルギーをまだ見ぬ情熱へ～ Green Energy To Unseen Passion

地域新電力を核としたエネルギー関連事業者を軸に、それらの支援を行うサポーターズによって構成するネットワーク。事前登録された**担当者**と**ダイレクト**に繋がることのできる双方向のネットワークとして、**地域におけるカーボニュートラルリソース供給や地域活性化に向けた取組**の推進のため、地域新電力等をとりまく同業・異業種の緩やかな連携体を構築し、基盤強化を行う。

【サポーターズ】

- ▶ 地域新電力設立・運営支援機関
- ▶ 地方金融機関
- ▶ 地域開発関連会社
- ▶ リース・金融会社
- ▶ 総合商社
- ▶ シンクタンク、コンサルティング会社 など

※サポーターズとは、本取組に賛同し、会員からの問合せや相談に対応していただける事業者

事務局：東北経済産業局

【お問合せ・お申込み先】
東北経済産業局 カーボニュートラル推進室
電話：022-204-2385
E-MAIL：bz-thk-enekikaku@meti.go.jp
【お問い合わせ】上記「@」に変更してください。
HP：https://www.tohoku.meti.go.jp/s_shigen/ene/get-up_tohoku.html



【会員】

- ▶ 地域新電力
- ▶ 発電事業者
- ▶ エネルギー政策に関心のある自治体 など

【産業界】

- ▶ 輸出を行っている企業
- ▶ 海外工場を持つ企業
- ▶ グリーン調達に興味のある企業
- ▶ 地産地消を行っている企業（酒蔵、食品加工業） など

金融機関との連携推進プログラム

～ 「良質な雇用の創出」の受け皿となる中堅・中小企業の成長促進に向けて～

金融機関との連携推進プログラムの基本的考え方

- 人口減少・人口流出をはじめ課題先進地域である東北においては、「良質な雇用の創出」の受け皿となる中堅・中小企業の成長促進が急務。一方、地域企業の課題は、人材確保、事業承継、M&A、海外展開等をはじめ多様化。
- 金融機関は、地域企業の課題解決に向け中心的な役割が期待されている一方、コンサルティング機能をはじめ、DX、GX、M&A、事業承継、人材紹介、海外展開などその範囲は拡大傾向。
- こういった支援内容の急激な変化・拡大への対応は、人材育成面・ノウハウ面から課題も多い。加えて、金融機関として収益性も加味していく必要性。
- 当局では、こうした現状も踏まえつつ、地域金融機関との連携推進の在り方について検討。
- 具体的には、特に、地域経済の活性化に欠かせない中堅・中小企業の成長促進に向けて、以下の3点について推進していくことを検討中。
 - ①経済産業局等と金融機関の支援リソースを相互に活用、連携可能なサービスをパッケージ化
 - ②経済産業局等と金融機関が事業者支援能力向上に向けて実施した事例の可視化
 - ③東北地域において情報とリソース共有による事業者支援強化に向け、経済産業局と金融機関・関係支援機関が連携した取組を展開
- 上記①②により、金融機関と連携した事業者支援の取組について横展開を図るとともに、③により、産学官金による中堅・中小企業への連携支援体制構築を図る。

連携・協働による事業者支援の加速化に向けて

- ①経済産業局等と金融機関の支援リソースを相互に活用、連携可能なサービスをパッケージ化
- ②経済産業局等と金融機関が事業者支援能力向上に向けて実施した事例の可視化
- ③東北地域において情報とリソース共有による事業者支援強化に向け、経済産業局と金融機関・関係支援機関が連携した取組を展開

金融機関主催セミナーへの講師派遣

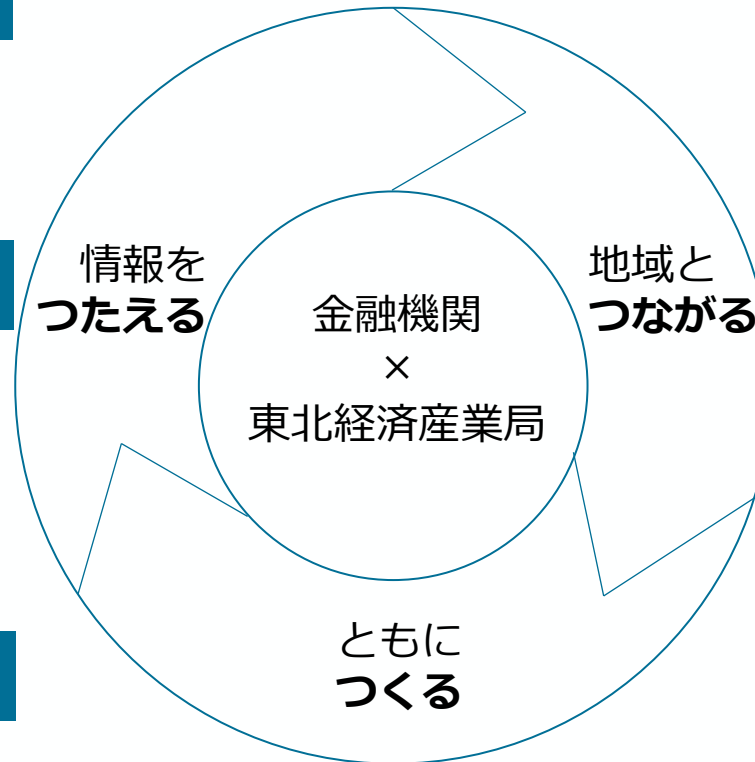
金融機関が主催されるセミナーのテーマ（施策説明会、GX、DX、人材確保等）にあわせて、東北経済産業局または関係する支援機関から講師を派遣。

タイムリーな情報発信・共有

メールマガジンを通じて、東北経済産業局等の支援施策を厳選して、タイムリーな情報提供を実施。
また、金融機関に関する情報を一元化したポータルサイトを当局HP上に設置。

金融機関職員向け勉強会等への講師派遣

金融機関職員の勉強会等に対して、東北経済産業局または関係する支援機関から講師を派遣。



イベントの開催・後援

金融機関主催イベントについて、共催・後援名義付与（承認要件有）とともに、東北経済産業局のもつネットワークで情報発信。

個別プロジェクトでの連携・協働

東北経済産業局または金融機関等が実施する個別テーマのプロジェクトに対し、会議体への参画・支援策の普及等による連携・協働を実施。
必要に応じて、関係支援機関等との連携・協働にも協力。

東北財務局等との連携

東北財務局等と連携し、事業者との意見交換会や、セミナー等を通じた施策紹介・情報発信を実施。

金融機関主催セミナー等への講師派遣・名義付与

- 金融機関が主催されるセミナーのテーマ（施策説明会、GX、DX、人材確保等）にあわせて、東北経済産業局または関係する支援機関から講師を派遣。
- また共催・後援名義付与（承認要件有）のほか、メルマガ等で情報発信を実施。

講師を派遣したセミナーの一例

(別紙) **〈七十七〉SDGsセミナー**
～官民協働によるカーボンニュートラルの実現に向けて～

日時 2023年11月20日(月)
14:00～16:30 (開場受付開始: 13:30)

場所 七十七銀行 本店ビル5階
(宮城県仙台市青葉区中央3丁目3-20)

対象 民間事業者さま、地方公共団体さま
(定員)会場: 50名程度、オンライン: 100名程度 ※先着順

参加無料 WEB参加も可能!

本セミナーは、「みやぎ広域PPPプラットフォーム(MAPP)」の活動の一環として、東北地域における脱炭素社会の実現に向けた更なる協働強化を目的に、環境省さま、経済産業省さま、宮城県さまおよび東北電力さまにご協賛をいただきます。皆様にご活用いただける支援メニューや活用事例等をご紹介いたしますので、多くの皆さまにご参加くださいますよう、ご案内申し上げます。

プログラム

- 1 開会挨拶
- 2 官民協働の脱炭素推進および事例紹介
(講師: 環境省 東北地方環境事務所)
- 3 脱炭素に向けた宮城県の取組み
(講師: 宮城県 環境生活部 環境政策課)
- 4 カーボンニュートラルに向けた事業者向け支援制度および活用事例
(講師: 経済産業省 東北経済産業局 資源エネルギー環境課)
- 5 東北電力のカーボンニュートラル支援サービスのご紹介
(講師: 東北電力株式会社 法人営業部)
- 6 七十七銀行における地域脱炭素支援について
(講師: 総合企画部 サステナビリティ推進室)

主催 七十七銀行 (サステナビリティ推進室、MAPP事務局)
共催 環境省東北地方環境事務所、経済産業省東北経済産業局、宮城県、東北電力株式会社
後援 一般社団法人東北経済連合会、公益財団法人みやぎ産業振興局 (予定) 機構、宮城県中小企業団体中央会、宮城県商工会連合会

申込方法は裏面をご覧ください!!

北上市・金ヶ崎町

製造業者応援セミナー

入場料 無料

このような事業者におススメのセミナーです!

- ・脱炭素とは聞くが何をしたら良いかわからない
- ・資材調達今後の動向が気になる
- ・事業者を支援する補助金が知りたい

- 【第1部】**
演題: 「脱炭素経営の重要性や潮流」
- 【第2部】**
演題: 「自動車産業のEVシフトによるサプライチェーンへの影響や将来の動向」
- 【第3部】**
演題: 「製造業者向け支援施策(補助金等)」
- 【第4部】**
演題: 「製造業者向け脱炭素への取組みについて」

2023.5.30 14:00～16:00
会場/北上市産業支援センター
定員30名、オンライン参加50名(Zoomによる配信)

主催/株式会社岩手銀行 共催/北上市、金ヶ崎町、株式会社ゼロボード

引用: 各金融機関ホームページ

派遣実績 (2022-2024)

経済産業省補助金に関するオンラインセミナー (主催: 東邦銀行)

事業再構築補助金・ものづくり補助金活用セミナー (主催: 東邦銀行)

北上市・金ヶ崎町製造業者応援セミナー (主催: 岩手銀行)

SDGsセミナー (主催: 七十七銀行)

ナノテラス活用促進セミナー (主催: MAPS (事務局: 七十七銀行))

海外展開セミナー (主催: 東邦銀行)

脱炭素経営セミナー (主催: 岩手銀行)

脱炭素経営支援セミナー (主催: フィディアHD、北都銀行、荘内銀行)

(ほか)

タイムリーな情報発信・共有

- メールマガジンを通じ、東北経済産業局等の支援施策を厳選して、タイムリーな情報提供を実施。
- また、金融機関に関係する有益情報を一元化したポータルサイトを当局HP上に設置。

当局HPにおける情報一元化



The screenshot shows the homepage of the Tohoku Economic and Industrial Agency. The header includes the agency's name and navigation links: 予算・補助金情報, 施策一覧, 統計情報, 組織紹介, and 入札・調達. The main content area features a section titled '金融機関連携プログラム' (Financial Institution Collaboration Program) with a list of links: 新着情報, 金融連携プログラム, 金融／信用保証、再生支援, 財務局との連携, and 施策等関連情報. Below this is a '新着情報' (New Information) section.

東北経済産業局HPで金融機関向けページを創設予定（上記はイメージ）

メールマガジンの内容（例）

- 【知財支援】金融機関向け！知財活用に関するパンフレット「金融機関による中小企業支援への道しるべ」ができました！
- 【海外展開支援】2024年版 中堅中小企業のための海外展開ガイドブック（東北版）が発行されました！
- 【表彰募集】第5回「日本サービス大賞」の募集が開始されました！
- 【表彰募集】「とうほくSDG s アワード2024」エントリー募集中です！
- 【補助金情報】省力化補助金の2次公募が始まりました！
- 【補助金説明会】東北6県でカタログ型補助金の説明会を開催します！

＜メールマガジンのお申し込み先＞
以下のアドレスまで、ご所属・お名前・配信先アドレスをご連絡ください
[bzl-thk-kinyumail（アットマーク）meti.go.jp](mailto:bzl-thk-kinyumail@meti.go.jp)

金融機関職員向け勉強会等への講師派遣

- 金融機関が実施する職員向けの補助金や施策の勉強会等に対して、東北経済産業局または関係する支援機関から講師を派遣。

例① 金融機関向け事業再構築補助金説明会

金融機関を対象に、事業再構築補助金や生産性革命推進事業など、支援制度の説明会等を開催。延べ97金融機関に対して20回の施策説明会を実施。



例② 事業者支援態勢構築プロジェクト

事業者支援の更なる深化・金融機関職員の交渉力強化・経営改善支援や事業再生支援等円滑化を目的に、支援機関との連携による意見交換会を実施。



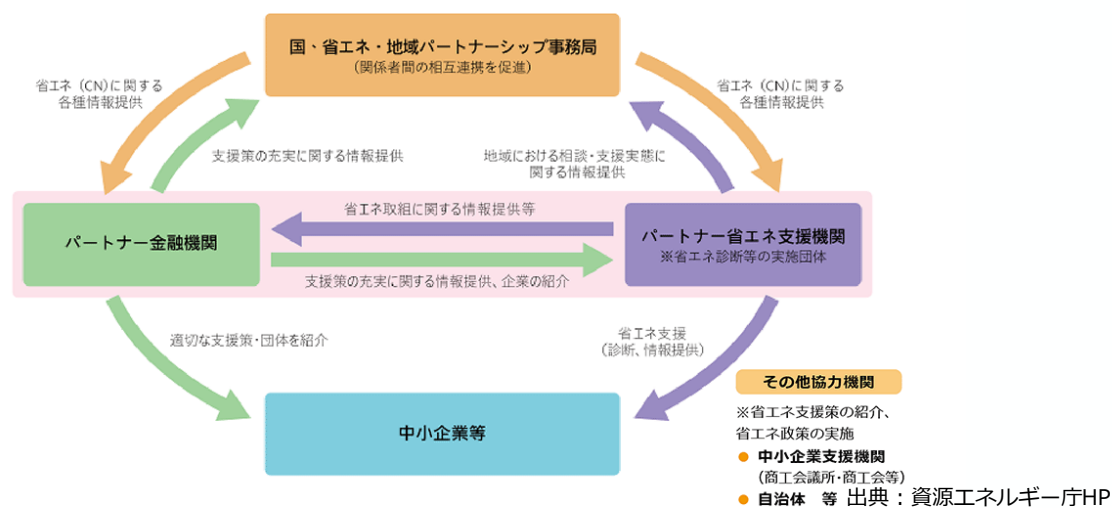
個別プロジェクトでの連携・協働

- 東北経済産業局における各種取組を展開するにあたって、金融機関をはじめとした支援機関の参画を募り、事業者と支援機関のネットワークを構築。
- また、東北経済産業局または金融機関等が実施する個別テーマのプロジェクトに対し、参画・支援策の普及等による連携・協働を実施。必要に応じて、関係支援機関等との連携・協働にも協力。

例① 省エネ・地域パートナーシップ

- 地域で中小企業等の省エネを支援する体制を構築するための枠組みで、200を超える金融機関や省エネ支援機関がパートナー機関として参加。

省エネ・地域パートナーシップのイメージ図



例② J-StartupTOHOKU地域サポーターズ

- J-Startup TOHOKUは、プログラムの趣旨に合致し、サポートメニューを提供する官民の団体が、「J-Startup TOHOKU地域サポーターズ」として、参画する仕組みを導入。2025年1月時点で、82企業・団体が登録。
- サポートメニューは、人材、資金、経営相談、法務相談、知財相談、広報・マーケティング相談、システム設計、ビジネスマッチング、上場支援等多岐にわたり、こうした官民支援と最大限連携して、スタートアップを支える体制を構築。



東北財務局等との連携

- 東北財務局等と連携し、個別テーマに応じた事業者との意見交換会や、セミナー等の開催を通じ、省庁横断的に施策紹介・情報発信。

例① カーボンニュートラルに向けた取組

再エネ投資・再エネ電源調達セミナー

東北経済産業局（共催：東北財務局、東北地方環境事務所）では、地域における再エネ投資の促進や、地域新電力をととした地域再エネ電源の供給促進を目的に「再エネ投資・再エネ電源調達セミナー」を開催いたします。

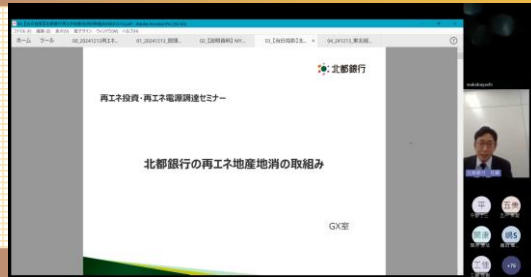
本セミナーでは、サステナブルファイナンスに係る金融庁の取組について金融庁から御講演いただくとともに、地域金融機関と連携した地域新電力の再エネ電源開発事例について株式会社三河の山里コミュニティパワーより、地域金融機関の再エネ地産地消の取組事例について株式会社北都銀行より御紹介いただきます。

地域資本の再エネ開発への融資に関心がある地域金融機関や再エネ電源開発、調達に興味がある地域新電力、自治体の皆様の御参加をお待ちしております。

日時： 令和6年12月13日（金）13:30～15:45
会場： オンライン
対象者： 地域金融機関、地域新電力、自治体
定員： 240名
参加費： 無料
主催： 東北経済産業局
共催： 東北財務局、東北地方環境事務所

■プログラム

1. サステナブルファイナンスに係る金融庁の取組
金融庁総合政策局総合政策課 課長補佐 長谷部 綾子 氏
2. （仮題）地域金融機関と連携した山村地域での地域主体の電源開発事例について
株式会社三河の山里コミュニティパワー 取締役事業本部長 関原 康成 氏
3. 北都銀行の再エネ地産地消の取組について
株式会社北都銀行 GX室長 佐藤 貴幸 氏



例② 事業者との意見交換会

宮城県中小企業家同友会との意見交換会
（東北財務局主催の意見交換会に当局職員が講師として参画）

- 事業承継、価格交渉、金融機関との交渉のあり方をテーマに意見交換を実施。
- 当日は、価格交渉の難しさを指摘する意見、地域金融機関によるM&A案件の紹介、案件成立前後のフォローについて期待の声が寄せられたほか、補助金の相談などにも対応。

